

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			スペースを確保し、子ども達が安全に快適に過ごせるように取り組んでいます。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	玄関の段差については、少しある為見守り、声掛けをしています。表玄関、裏口の施錠は可能です。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		職員の出勤時間が異なる為全員参加は難しいことはありますが、出来る限り参加できるように時間を合わせています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年1回実施している。結果については、職員全体で共有し、改善すべきところは改善に向けて努力しています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			アンケート実施と共に公開し、今後の支援の向上に繋げていく。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			支援時間と重なり、難しい時もありますが、可能な限り参加しています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員間で話し合い、児童の個性に合わせた個別、集団活動を取り入れています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			季節の工作、行事など子どもさんからの希望を聞きながら、活動内容を工夫しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			特に長期休みは外出の機会を作り、集団活動を通して社会性やルールの習得に勤めています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前には、必ず申し送りをを行い、当日の変更等があれば周知しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			送迎終了後は、必ずLINEにて報告し、新たな情報がある場合も必ずLINEにあげるようにしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			6ヵ月毎に行い、個別支援計画書作成に繋がっています。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか		○		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			送迎時に、担任の先生方とお話しする機会があれば、情報共有を行っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在は、医療的ケアが必要な子供さんはいないので、行っていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		必要な場合には、保育所に出向き情報共有に努めます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	障がい福祉サービス事業所等へ移行される際に情報提供が必要であれば行います。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		研修があれば支援に支障がない限り参加しています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			現在は年齢制限などもあり、児童館の利用はしていません。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			現在は、参加できておりませんが、今後積極的に参加していきたいと思っております。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳や送迎時には、日ごろのお子さんの状態を伝えています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			ペアレントトレーニングの講習を受講したので今後は実施している事業所との連携を取ると共に当事業所でも積極的に行っていきたいと思っております。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今後は状況を見ながら、開催に向けて準備していきたいと思っております。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			保護者の方からのお話は必ず進撃に受け止め、希望に沿えるように対応しています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			行事予定表等は毎月交付しています。	
	35	個人情報に十分注意しているか	○			取り扱いには十分に配慮しています。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			個々の児童に則したコミュニケーションについて検討して進めています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	年1回長期休みに開催できるように検討しています。	
	非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各種マニュアルを策定しています。必要に応じて開示できます。
		39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年2回の避難訓練を行っています。
40		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			外部研修があれば積極的に参加しています。参加後は事業所内で社内研修を行い、職員全員に周知しています。	
41		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	やむを得ない身体拘束の対応がある際は、十分に考慮し、保護者の方と話し合い保護者ほ保護者の方のご了承を頂いた上で計画書に記載したいと考えています。	
42		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者の方から情報収集しながら対応しています。	
43		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事例があった場合は、書類に記載し、職員間で情報共有しています。	